



家庭数配布

第2号 令和5年5月23日

学校だより わかば

千葉市立千城台わかば小学校
児童数 405名
Tel 237-1004

学校教育目標 心豊かで 個性が輝く 子どもの育成

えしゃく

本年度の合言葉は『① スマイル挨拶 / ② 顔見て、会釈 / ③ スッキリ さよなら!』

校長 中村 英明

真夏並みの暑い日が続いたかと思えば、朝・夕と日中の大きな気温差に身体の体温調整がついていけないと感じる日々が続いています。皆さんに置かれましては、いかがお過ごしのことでしょうか？

今週末5月26日(金)には子どもたちが楽しみにしている加曽利貝塚(千葉市が誇る特別史跡)への全校遠足が予定されています。学校からおよそ2kmの距離を徒歩で約30分移動することになります。「これだけの長い距離での歩きという体験は初めて」というお子さんもいるかと思われます。当日までの体調管理、当日の過ごしやすい服装や歩きやすい靴の準備、昼食の弁当作り等 おうちの方にはいろいろとご協力いただくこととなります。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、令和5年度のスタートとなった4月6日(木)に校庭で行った始業式では、私 中村からわかば小の子どもたちと先生方に次のように話をいたしました。

昨年度の始業式に、私 中村はわかば小の子どもたちと先生方に、① 誰に対しても笑顔で挨拶をする『スマイル挨拶』② 声が出にくい場面での『顔見て、会釈』の2つを心がけると約束しました。そして、私の『① スマイル挨拶 / ② 顔見て、会釈』に沢山の子どもたちと先生方が 素敵な笑顔 と 元気な挨拶 と 顔を見ながらの会釈 で応えてくれたことをとても嬉しく思いました。

今年度は、私、中村が心がけることではなく、皆さんにお願いしたいことがあります。

それは、皆さんに 毎日『③ スッキリ さよなら!』をしてほしいということです。

1日の大半を過ごす学校では、沢山の「うれしい・楽しい」こともあれば、反対に色々な「くやしい・残念な」こともあるのではないかと思います。でも、学校で起きた出来事について、「くやしい・残念な」気持ちを抱えたまま、家に帰るのはとても辛いことですし、家に帰ってからでは、ほとんど解決できないのではないかと考えます。学校での出来事については、できるだけ家に帰る前までに、つまり、学校にいる間のうちに解決することで、『スッキリとした気持ちで、さよなら!』をしてほしいんです。そのためには、「くやしい・残念」と感じたことがあった時は、できるだけ早く、先生に相談してほしいのです。相談する相手は、担任の先生はもちろん、話しやすいと感じるわかば小の先生の誰でも構いません。わかば小の先生方には、「誰もが、わかば小のどの子どもの話であっても、しっかりと受け止めてください」とお願いをしています。本年度のわかば小では、『①スマイル挨拶 / ②顔見て、会釈 / ③スッキリさよなら!』3つの合言葉のもとで、子どもたちも、そして先生方も、誰もが、元気で楽しく過ごせるようにしていきたいです。

4月の学校だよりでもお伝えしましたが、学校生活において、様々なトラブル(課題)を解決する経験を積み重ねていくことが、社会性を身に付け、人としての成長につながると中村は考えます。(もちろん、そのトラブルは、なるべく小さなものであるに越したことはありませんが・・・)

私たち、わかば小の教職員は、わかば小の子どもが直面するそれらのトラブル(課題)を解決していく場面に立ち会うことで、そのお子さん自身の成長にとって有意義な経験となるように、適切な支援をすることを心がけていきます。